為民献身の道程、偉大な変革の5年

3. 国家防衛力の急速な発展

為民献身の道程、偉大な変革の5年

3. 国家防衛力の急速な発展

朝鮮民主主義人民共和国・外国文出版社
2026

朝鮮労働党第8回大会が行われた2021年以降の5年間、朝鮮の国家防衛力は優れた軍事的英知と千里眼の先見の明、鋼鉄の胆力と無比の気概を身につけた敬愛する金正恩総書記の卓抜した指導の下に急速な発展を遂げた。

金正恩総書記は、朝鮮人民軍を無敵必勝の最精鋭革命強兵に強化・発展させるという強兵建設路線と方針を提示し、わが軍の政治的・思想的・軍事技術的威力を一段と強化するよう導いた。

そうして、全ての人民軍将兵が祖国防衛、革命防衛、人民防衛の聖なる使命に限りなく忠実な精神力の最強者、真の愛国軍人に育ち、訓練革命と軍事教育革命の遂行で一大転換がもたらされた。

金正恩総書記の指導の下、国防科学研究集団と軍需工業部門では国家の防衛力を近代化し、すでに獲得した軍事技術的強勢を高度化する上で飛躍的な成果を達成した。

今日共和国武力は、いかなる敵対勢力もあえて侵すことのできない自衛的国防力に頼って国家の安全と人民の安寧を頼もしく守っている。

革命武力の最精鋭化・強兵化路線の提示



金正恩総書記はこの5年間、朝鮮労働党第8回大会の提示した革命武力の最精鋭化・強兵化路線を実現するための活動を賢明に導いた。

総書記は、朝鮮労働党中央軍事委員会拡大会議と朝鮮人民軍第1回指揮官・政治幹部講習会、朝鮮人民軍第4回大隊長・大隊政治指導員大会をはじめとする各会議で、人民軍の戦闘力を全面的に強化し、国家防衛力を急速に強化するための戦略的・戦術的方針を提示した。

革命武力の最精鋭化・強兵化路線を貫徹する上で軍事教育機関の占める任務と重要性を深く洞察した金正恩総書記は、金日成(キムイルソン)軍事総合大学と金正日(キムジョンイル)軍政大学、金正恩国防総合大学をはじめとする多くの軍事教育機関を次々と訪れ、共和国武力の百年の計を裏付けるための新しい軍事教育革命の炎も力強く燃え上がらせた。



朝鮮労働党中央軍事委員会第8期第1回拡大会議　2021年2月







会議では、人民軍指揮メンバーの軍事政治活動と道徳生活で提起される一連の欠点を指摘し、人民軍内に革命的な道徳規律を徹底的に確立するための問題が主に討議された。

朝鮮労働党中央軍事委員会第8期第2回拡大会議　2021年6月



会議では、急変する朝鮮半島の周辺情勢と朝鮮革命の内外の環境の要求に即して革命武力の戦闘力をさらに高め、国家防衛活動全般で新たな転換をもたらすための重要な課題が提示された。

金正恩総書記は会議で、当面の情勢と人民軍活動の実態について分析し、人民軍が恒久的に堅持すべき戦略的課題と革命武力の強化・発展のための方途を明示した。

朝鮮労働党中央軍事委員会第8期第3回拡大会議　2022年6月







会議では、党の軍事路線と主要国防政策を貫徹して、国家防衛力を革命発展の新たな段階が求める水準へ急速に強化・発展させるための核心的な問題が議題として上程された。

金正恩総書記は会議で、朝鮮人民軍の全ての軍事政治活動で堅持すべき重要原則に関する結語を述べた。

朝鮮労働党中央軍事委員会第8期第4回拡大会議　2023年2月



会議では、2023年度の主要軍事政治課題と軍建設方向に関する展望的問題について深みのある討議が行われた。
会議では、軍事活動を根本的に改善・強化するための機構編制上の対策を講じる問題、当面の情勢に対処して人民軍の作戦戦闘訓練を不断に拡大・強化し、臨戦態勢をより厳格に完備する問題、発展する現実の要求に即して軍隊内務規定の一部の条項を改正する問題をはじめ、軍事政治活動で一大転換をもたらすための一連の実務的課題が研究・討議され、当該の決定が採択された。

朝鮮労働党中央軍事委員会第8期第5回拡大会議　2023年3月



拡大会議では、朝鮮労働党が展望を見通して設計し、目的志向的な闘争によって導いている農村建設と地方建設、社会主義大建設を加速化するための人民軍の活動方向と具体的な任務を確定し、国の戦争抑止力をより効率的に行使し、威力的に、攻勢的に活用するための重大な実践的措置を討議・決定した。

朝鮮労働党中央軍事委員会第8期第6回拡大会議　2023年4月







拡大会議では、アメリカ帝国主義と韓国の侵略的な軍事政策と行為が脅威的な実体として浮上している朝鮮半島の安全状況の重大さをはっきりと認識し、それに対処して国防力と戦争に対処できる準備を一層完備するための重要な軍事的問題を討議した。

金正恩総書記は、前線攻撃作戦計画と複数の戦闘文書を検討しながら、軍隊の戦争遂行能力を不断に更新・完備するための軍事的対策を絶えず研究し、実践していく上で提起される原則的な問題を明らかにした。

朝鮮労働党中央軍事委員会第8期第7回拡大会議　2023年8月







拡大会議では、朝鮮半島地域の平和と安定を破壊する情勢悪化の主犯たちの軍事的蠢動を分析し、徹底的に牽制するための攻勢的な軍事的対応案を決定するとともに、有事の際敵の攻撃を圧倒的な戦略的抑止力で一挙に無力化させ、同時多発的な軍事的攻勢を加えるための確固たる臨戦態勢を備える問題が重要議題として討議された。

金正恩総書記は、党中央軍事委員会で討議・決定された重大な軍事的対策に関する命令書に親筆で署名した。

朝鮮労働党中央軍事委員会第8期第8回拡大会議　2025年5月



拡大会議では、革命発展の新たな段階の要求に即して武力機関内の各級政治機関の機能と役割を一層強めて、共和国武力の全ての軍事政治活動が徹底的に党の軍事路線と政策的要求通りに行われるように厳格に把握・指導し、革命的軍指揮体系と鉄の規律制度をしっかり確立するための重要問題を討議した。







朝鮮人民軍第1回指揮官・政治幹部講習会　2021年7月







金正恩総書記が、党の提示した軍建設路線と方針を貫徹するために現段階において人民軍に提起される重大かつ革命的な闘争課題と、講習会で提起された問題に関する綱領的な結語を述べた。



朝鮮人民軍第8回軍事教育幹部大会　2021年12月







金正恩総書記が綱領的な結語を述べた。

金正恩総書記は、全ての軍事教育幹部を党の思想と指導に限りなく忠実な真の教育戦士として育て、軍事教育活動を徹底的に党の思想と政策、方式通りに行って、学生を党中央にあくまで忠実な指揮メンバーに育成すべきであるとし、そのための諸原則と軍事教育の発展方向、課題と方途を明示した。



朝鮮人民軍第4回大隊長・大隊政治指導員大会　2024年11月



金正恩総書記が『現情勢と共和国武力の大隊長、大隊政治指導員の任務について』と題する綱領的な演説を行った。





金正恩総書記がわが国の軍事教育の
最高学府である金正日軍政大学を
現地で指導した　2024年4月





金正恩総書記が意義深い4・25祝日に際して金日成軍事総合大学を祝賀訪問した　2024年4月











金正恩総書記が創立60周年を迎える朝鮮民主主義人民共和国国防科学院を祝賀訪問した　2024年5月







金正恩総書記が呉振宇砲兵総合軍官学校を視察した

2024年9月







金正恩総書記が創立60周年を迎える金正恩国防総合大学を祝賀訪問した　2024年10月







金正恩総書記が主体的革命武力の最高軍事・政治学園である金日成政治大学を訪問した　2025年2月









金正恩総書記が姜健総合軍官学校を現地で指導した

2025年2月









金正恩総書記が建軍節に際して国防省を祝賀訪問した

2024年2月







金正恩総書記が朝鮮人民軍創建節に際して国防省を祝賀訪問した　2025年2月







金正恩総書記が朝鮮人民軍創建78周年に際して国防省を祝賀訪問した　2026年2月







実戦能力を備えた
革命強兵に

金正恩総書記は朝鮮人民軍を実戦能力を備えた革命強兵に強化するための活動を精力的に導いた。

総書記は、全軍に徹底した臨戦態勢を備えるための訓練革命の炎を燃え上がらせ、朝鮮人民軍の各軍種・兵種部隊の実戦化された訓練を現地で指導しながら、朝鮮人民軍をいかなる侵略者も一撃の下に撃滅できる無敵必勝の革命強兵に徹底的に準備させた。



金正恩総書記が朝鮮人民軍前線長距離砲兵区分隊と空軍飛行隊の火力打撃訓練を指導した

2022年10月











金正恩総書記が朝鮮人民軍空挺兵部隊の訓練を指導した

2024年3月









金正恩総書記が朝鮮人民軍大連合部隊の砲撃訓練を
指導した　2024年3月









金正恩総書記が呉振宇砲兵総合軍官学校の卒業生の砲実弾射撃訓練を現地で指導した

2024年10月



金正恩総書記が朝鮮人民軍大連合部隊砲兵区分隊の射撃訓練競技を参観した

2025年7月





金正恩総書記が朝鮮人民軍戦車兵大連合部隊間の対抗訓練競技を指導した　2024年3月









金正恩総書記が朝鮮人民軍近衛ソウル柳京守第105戦車師団の指揮部と直属第1戦車機甲歩兵連隊を視察した　2024年3月













金正恩総書記が西部地区の重要作戦訓練基地を現地で視察した　2024年3月






金正恩総書記が朝鮮人民軍特殊作戦武力の訓練基地を現地で視察した　2024年9月







金正恩総書記が朝鮮人民軍特殊作戦部隊の訓練基地を訪問し、総合訓練を指導した

2025年4月



金正恩総書記が朝鮮人民軍訓練指揮官大会講習体系内で行われる兵種別戦術総合訓練を参観した

2025年5月





金正恩総書記が朝鮮人民軍総参謀部直属特殊作戦訓練基地を訪問し、軍人たちの訓練状況を確かめた　2025年8月









金正恩総書記が海軍節に際して朝鮮人民軍海軍司令部を祝賀訪問した

2023年8月





金正恩総書記が朝鮮人民軍海軍東海艦隊近衛第2水上艦戦隊を視察した　2023年8月









金正恩総書記が航空節に際して朝鮮人民軍空軍司令部と第1空軍師団飛行連隊を祝賀訪問した　2023年11月









金正恩総書記が朝鮮人民軍近衛第1空軍師団管下飛行連隊を
訪問し、訓練を指導した　2025年5月











金正恩総書記が朝鮮人民軍戦術核運用部隊の軍事訓練を指導した　2022年9月～10月



金正恩総書記が重要作戦任務を担っている軍部隊を
現地で指導し、火力襲撃訓練を見た
2023年3月





金正恩総書記が核反撃想定総合戦術訓練を
指導した　2023年3月





金正恩総書記が600ミリ超大型ロケット砲兵区分隊の参加する初の核反撃想定総合戦術訓練を指導した　2024年4月



金正恩総書記が600ミリ超大型ロケット砲兵区分隊の威力示威射撃を指導した
2024年5月













金正恩総書記が戦略巡航ミサイルの発射訓練を
参観した　2025年2月





金正恩総書記が極超音速ミサイルの発射訓練を
参観した　2026年1月





祖国の名誉の代表者に推し立てて

金正恩総書記は、朝ロ両国間の包括的戦略パートナーシップに関する条約に従って、朝鮮人民軍特殊作戦部隊にロシアのクルスク地域解放作戦に参戦するという戦闘命令を下達した。

金正恩総書記の命令を受けた朝鮮人民軍海外作戦部隊は、ロシア連邦の領土を自分の領土、ロシア人民を自分の兄弟と見なし、苛烈な戦場で比類ない英雄主義と犠牲的精神を発揮してクルスク地域の完全解放に大きな寄与をし、工兵戦闘任務の遂行でも赫々たる戦果を上げた。

金正恩総書記は、海外作戦部隊の将兵たちを祖国の名誉の代表者、国際正義の守護者であると高く評価し、彼らの戦闘偉勲を伝える海外軍事作戦戦闘偉勲記念館を立派に建てるようにし、参戦烈士の遺族に大いなる愛と恩情を施した。



金正恩総書記が、国家表彰授与式に参加するために帰国した朝鮮人民軍
海外作戦部隊の主要指揮官に会った　2025年8月







朝鮮人民軍海外作戦部隊の指揮官、戦闘員に対する国家表彰授与式　2025年8月













朝鮮人民軍海外作戦部隊の指揮官、戦闘員のための祝賀公演　2025年8月







金正恩総書記が海外軍事作戦で特出した勲功を立てた参戦烈士たちの遺族に会って心から慰労した　2025年8月



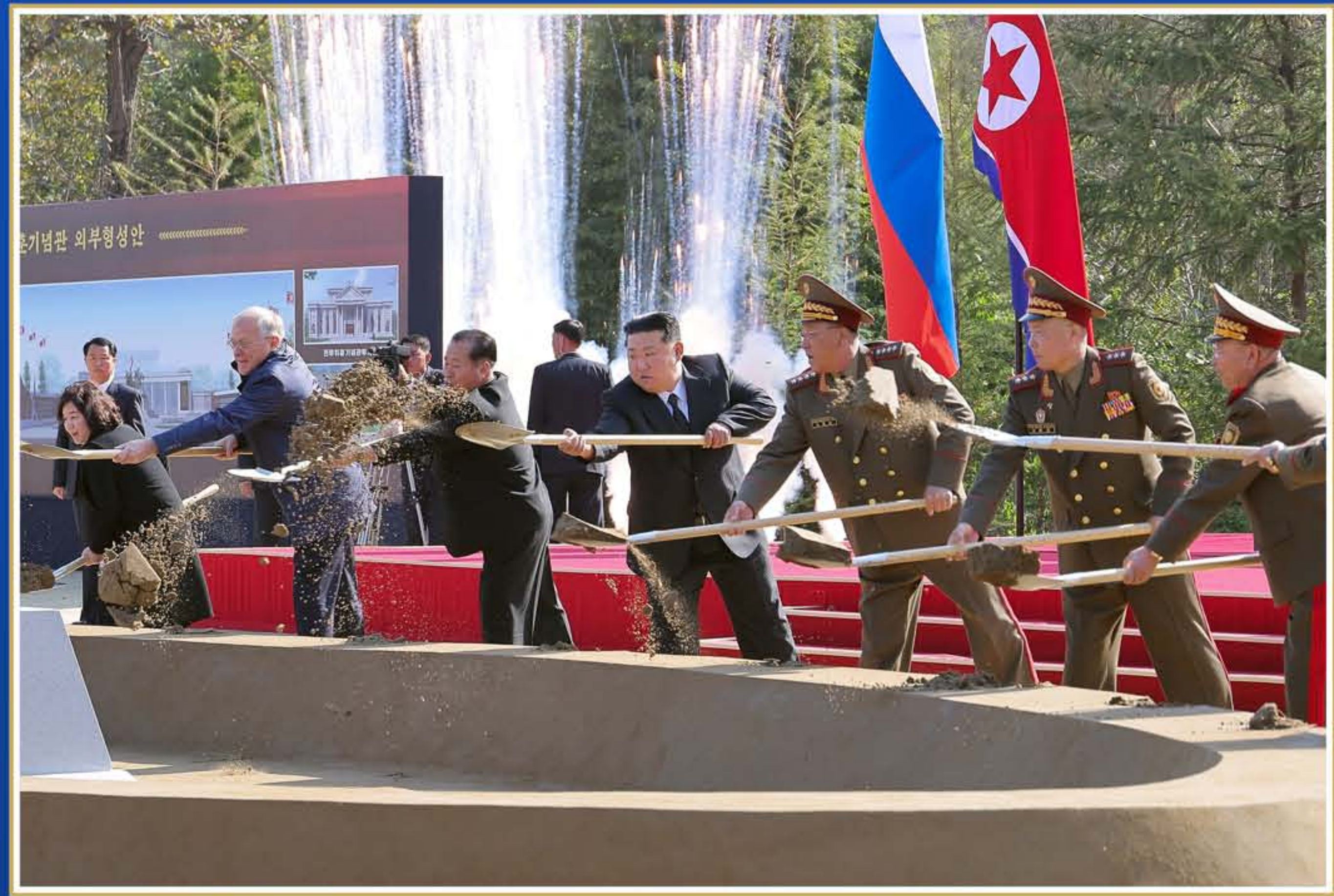






海外軍事作戦戦闘偉勲記念館建設の着工式を厳かに挙行　2025年10月










해외군사
부지면적:2.6정보
총 건축면적:3.525㎡
총 연건축면적:6.996㎡
그중:
전투위훈기념관 (3층)



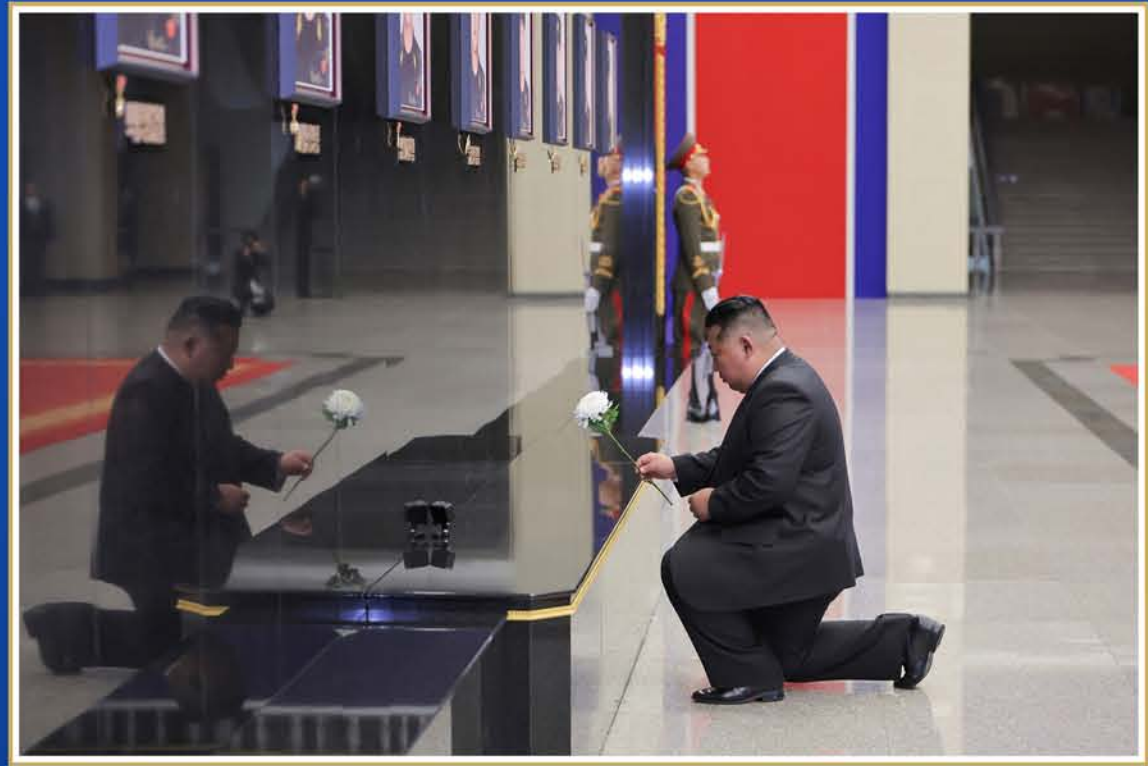
海外作戦地域で党の戦闘命令を遂行して帰国する朝鮮人民軍工兵部隊の歓迎式　2025年12月








박정철
심재혁







金正恩総書記が海外軍事作戦戦闘偉勲記念館の建設現場を訪れた　2026年1月







金正恩総書記が海外軍事作戦戦闘偉勲記念館の彫刻創作を指導した　2026年1月









金正恩総書記が海外軍事作戦戦闘偉勲記念館の建設を現地で指導した　2026年2月











金正恩総書記がセッピョル通りの竣工式に出席した　2026年2月



セッピョル通りは、偉大なわが祖国——朝鮮民主主義人民共和国の不滅の名誉と限りない繁栄のために貴い生命をためらうことなく捧げた海外軍事作戦参戦英雄たちの明星のように輝かしい偉勲を末永く伝えようとする全国人民の熱烈な心がこもった記念碑的建築群である。

金正恩総書記は参戦軍人の遺族のための新しい市街の建設を発起して通りの名も命名し、建築物の全ての要素に勇士たちの遺族に傾けるわが党の熱い至誠がこもるように建設の全過程を精力的に指導した。









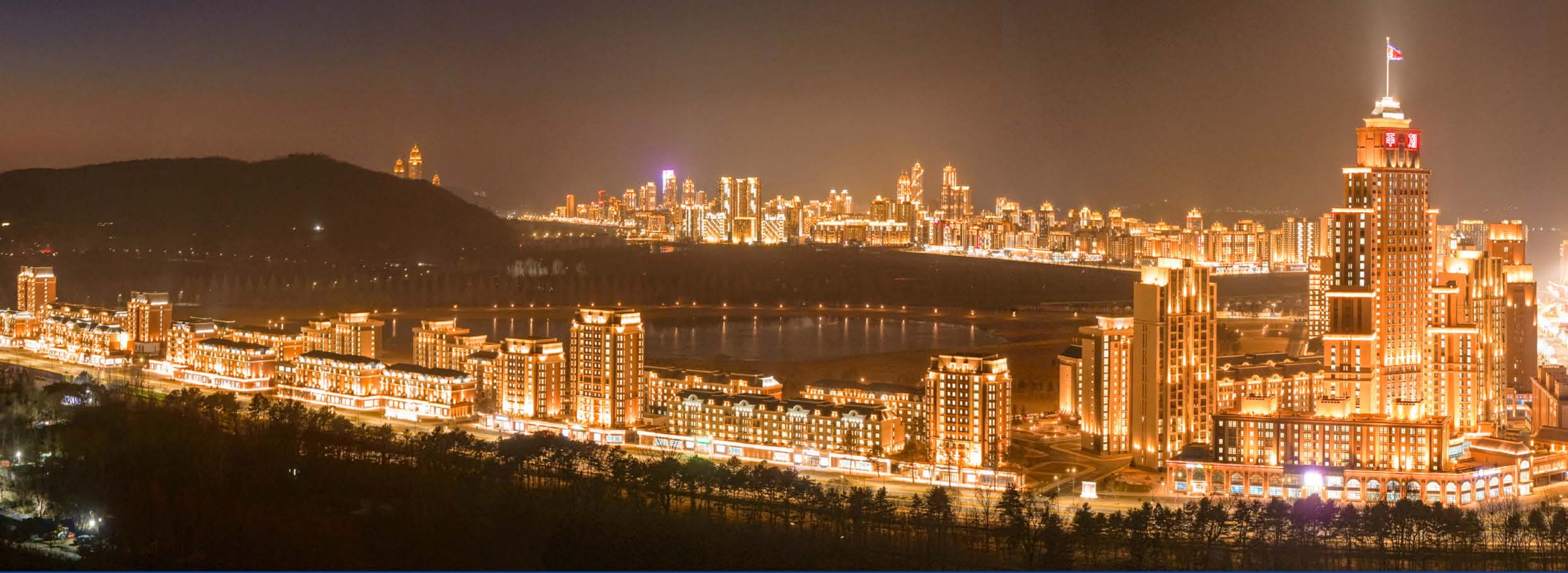


















武力装備の近代化の実現

金正恩総書記は、朝鮮労働党第8回大会で提示された国防発展に関する戦略目標を達成するための活動を賢明に導いた。

総書記は千里眼の先見の明と鉄の信念、卓抜した知略をもって国家核武力政策を法制化し、ついで核武力強化政策の憲法化を実現して、国家と人民の安全を永遠に保証できる法律的土台を築き、核抑止力を質量的に一層強化するとともに、核武力の信頼性と優秀性、威力を誇示する核運用部隊の実戦化した訓練を精力的に指導して、共和国の戦略武力を超強力的かつ絶対的な力の実体、正義と平和守護の霊剣に絶えず固めた。















共和国の地位を変えた核武力政策の法制化

朝鮮民主主義人民共和国最高人民会議第14期第7回会議　2022年9月



조선민주주의인민공화국 최고인민회의 법령

조선민주주의인민공화국 핵무력정책에 대하여

조선민주주의인민공화국은 책임적인 핵무기보유국으로서 핵전쟁을 비롯한 온갖 형태의 전쟁을 반대하며 국제적정의가 실현된 평화로운 세계건설을 지향한다.

조선민주주의인민공화국의 핵무력은 국가의 주권과 령토완정, 근본리익을 수호하고 조선반도와 동북아시아지역에서 전쟁을 방지하며 세계의 전략적안정을 보장하는 위력한 수단이다.

조선민주주의인민공화국의 핵태세는 현존하고 진화되는 미래의 모든 핵위협들에 능동적으로 대처할수 있는 믿음직하고 효과적이며 성숙된 핵억제력과 방위적이며 책임적인 핵무력정책, 신축성있고 목적지향성있는 핵무기사용전략에 의하여 담보된다.

조선민주주의인민공화국이 자기의 핵무력정책을 공개하고 핵무기사용을 법적으로 규제하는것은 핵무기보유국들사이의 오판과 핵무기의 람용을 막음으로써 핵전쟁위험을 최대한 줄이는데 목적을 두고있다.

조선민주주의인민공화국 최고인민회의는 국가방위력의 중추인 핵무력이 자기의 중대한 사명을 책임적으로 수행하도록 하기 위하여 다음과 같이 결정한다.

1. 핵무력의 사명

조선민주주의인민공화국 핵무력은 외부의 군사적위협과 침략, 공격으로부터 국가주권과 령토완정, 인민의 생명안전을 수호하는 국가방위의 기본력량이다.

1) 조선민주주의인민공화국 핵무력은 적대세력으로 하여금 조선민주주의인민공화국과의 군사적대결이 파멸을 초래한다는것을 명백히 인식하고 침략과 공격기도를 포기하게 함으로써 전쟁을 억제하는것을 기본사명으로 한다.

2) 조선민주주의인민공화국 핵무력은 전쟁억제가 실패하는 경우 적대세력의 침략과 공격을 격퇴하고 전쟁의 결정적승리를 달성하기 위한 작전적사명을 수행한다.

2. 핵무력의 구성

조선민주주의인민공화국 핵무력은 각종 핵탄과 운반수단, 지휘 및 조종체계, 그의 운용과 갱신을 위한 모든 인원과 장비, 시설로 구성된다.

3. 핵무력에 대한 지휘통제

1) 조선민주주의인민공화국 핵무력은 조선민주주의인민공화국 국무위원장의 유일적지휘에 복종한다.

2) 조선민주주의인민공화국 국무위원장은 핵무기와 관련한 모든 결정권을 가진다.

조선민주주의인민공화국 국무위원장이 임명하는 성원들로 구성된 국가핵무력지휘기구는 핵무기와 관련한 결정으로부터 집행에 이르는 전 과정에서 조선민주주의인민공화국 국무위원장을 보좌한다.

3) 국가핵무력에 대한 지휘통제체계가 적대세력의 공격으로 위험에 처하는 경우 사전에 결정된 작전방안에 따라 도발원점과 지휘부를 비롯한 적대세력을 괴멸시키기 위한 핵타격이 자동적으로 즉시에 단행된다.

4. 핵무기사용결정의 집행

조선민주주의인민공화국 핵무력은 핵무기사용명령을 즉시 집행한다.

5. 핵무기의 사용원칙

1) 조선민주주의인민공화국은 국가와 인민의 안전을 엄중히 위협하는 외부의 침략과 공격에 대처하여 최후의 수단으로 핵무기를 사용하는것을 기본원칙으로 한다.

2) 조선민주주의인민공화국은 비핵국가들이 다른 핵무기보유국과 야합하여 조선민주주의인민공화국을 반대하는 침략이나 공격행위에 가담하지 않는한 이 나라들을 상대로 핵무기로 위협하거나 핵무기를 사용하지 않는다.

6. 핵무기의 사용조건

조선민주주의인민공화국은 다음의 경우 핵무기를 사용할수 있다.

1) 조선민주주의인민공화국에 대한 핵무기 또는 기타 대량살륙무기공격이 감행되였거나 림박하였다고 판단되는 경우

2) 국가지도부와 국가핵무력지휘기구에 대한 적대세력의 핵 및 비핵공격이 감행되였거나 림박하였다고 판단되는 경우

3) 국가의 중요전략적대상들에 대한 치명적인 군사적공격이 감행되였거나 림박하였다고 판단되는 경우

4) 유사시 전쟁의 확대와 장기화를 막고 전쟁의 주도권을 장악하기 위한 작전상필요가 불가피하게 제기되는 경우

5) 기타 국가의 존립과 인민의 생명안전에 파국적인 위기를 초래하는 사태가 발생하여 핵무기로 대응할수밖에 없는 불가피한 상황이 조성되는 경우

7. 핵무력의 경상적인 동원태세

조선민주주의인민공화국 핵무력은 핵무기사용명령이 하달되면 임의의 조건과 환경에서도 즉시에 집행할수 있게 경상적인 동원태세를 유지한다.

8. 핵무기의 안전한 유지관리 및 보호

1) 조선민주주의인민공화국은 핵무기의 보관관리, 수명과 성능평가, 갱신 및 페기의 모든 공정들이 행정기술적규정과 법적절차대로 진행되도록 철저하고 안전한 핵무기보관관리제도를 수립하고 그 리행을 담보한다.

2) 조선민주주의인민공화국은 핵무기와 관련기술, 설비, 핵물질 등이 루출되지 않도록 철저한 보호대책을 세운다.

9. 핵무력의 질량적강화와 갱신

1) 조선민주주의인민공화국은 외부의 핵위협과 국제적인 핵무력태세변화를 항시적으로 평가하고 그에 상응하게 핵무력을 질량적으로 갱신, 강화한다.

2) 조선민주주의인민공화국은 핵무력이 자기의 사명을 믿음직하게 수행할수 있도록 각이한 정황에 따르는 핵무기사용전략을 정기적으로 갱신한다.

10. 전파방지

조선민주주의인민공화국은 책임적인 핵무기보유국으로서 핵무기를 다른 나라의 령토에 배비하거나 공유하지 않으며 핵무기와 관련기술, 설비, 무기급핵물질을 이전하지 않는다.

11. 기 타

1) 2013년 4월 1일에 채택된 조선민주주의인민공화국 최고인민회의 법령 《자위적핵보유국의 지위를 더욱 공고히 할데 대하여》의 효력을 없앤다.

2) 해당 기관들은 법령을 집행하기 위한 실무적대책을 철저히 세울것이다.

3) 이 법령의 임의의 조항도 조선민주주의인민공화국의 정당한 자위권행사를 구속하거나 제한하는것으로 해석되지 않는다.

조선민주주의인민공화국 최고인민회의

주체111(2022)년 9월 8일　　평 양





国家核武力強化政策を朝鮮民主主義人民共和国社会主義憲法に固着

朝鮮民主主義人民共和国最高人民会議第14期第9回会議

2023年9月





金正恩総書記が核の兵器化事業を指導した　2023年3月









金正恩総書記が核兵器研究所と兵器級核物質生産拠点を現地で指導した　2024年9月





金正恩総書記が核物質生産拠点と核兵器研究所を現地で指導した　2025年1月



金正恩総書記が重要軍需工場を現地で指導した　2023年8月









金正恩総書記が重要軍用台車生産工場を現地で指導した　2024年1月







金正恩総書記が重要軍需工場を現地で指導した　2024年1月







金正恩総書記が重要国防工業企業所を現地で指導した　2024年5月









金正恩総書記が重要戦車工場を現地で指導した　2025年5月



金正恩総書記が第2経済委員会傘下の重要軍需企業所を現地で指導した　2025年5月





金正恩総書記が重要軍需工業企業所を現地で指導した　2025年12月











金正恩総書記が重要軍需工場を訪問し、戦術誘導兵器生産実態を確かめた　2026年1月



朝鮮労働党中央委員会第8期第6回総会に贈る600ミリ超大型ロケット砲の贈呈式　2022年12月









金正恩総書記が新型戦術弾道ミサイル兵器システムの引渡し・引受け記念式に出席して歴史的な演説を行った　2024年8月





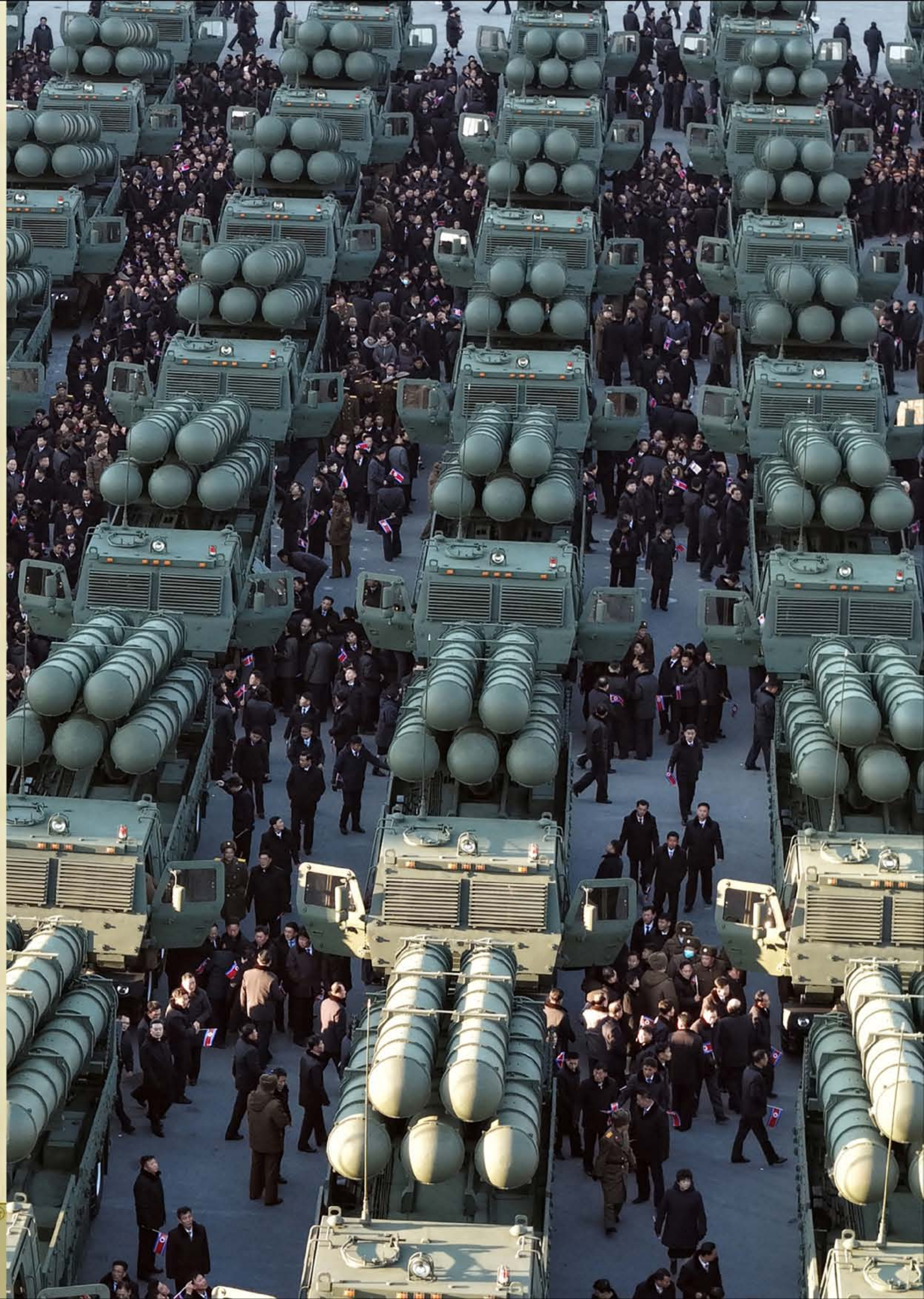


軍需工業部門の労働者が朝鮮労働党第9回大会に贈る
600ミリ大口径ロケット砲の贈呈式　2026年2月











金正恩総書記が極超音速ミサイルの試射を
現地で参観した　2022年1月



金正恩総書記が大陸間弾道ミサイル「火星砲—17」型の試射を指導した　2022年3月









金正恩総書記が新型戦術誘導兵器の試射を
参観した　2022年4月



金正恩総書記が朝鮮民主主義人民共和国戦略武力の新型大陸間
弾道ミサイルの試射を現地で指導した　2022年11月



金正恩総書記が重要兵器試験と戦略的目的の発射訓練を指導した　2023年3月











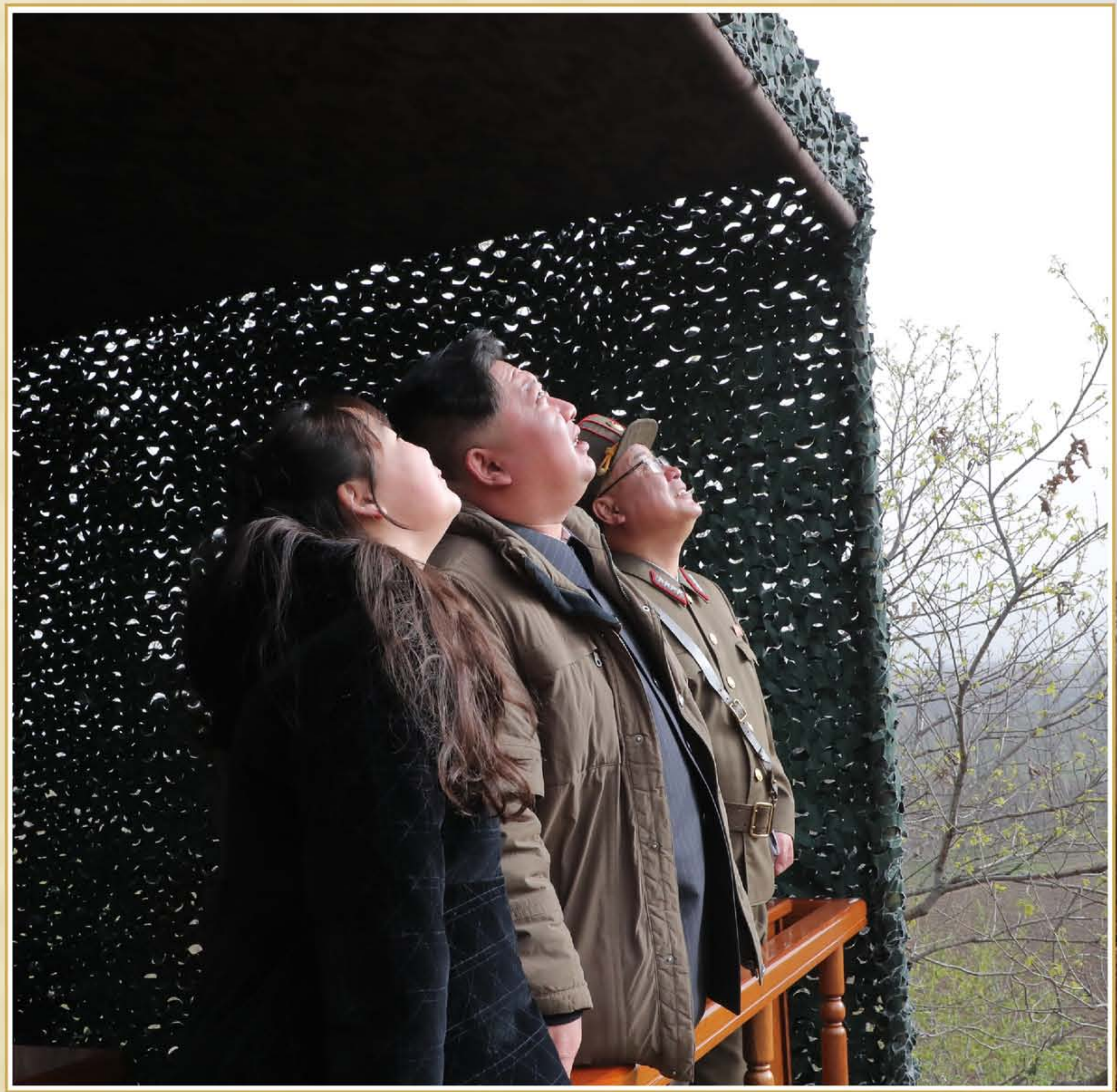








金正恩総書記が新型大陸間弾道ミサイル「火星砲―18」型の初の試射を現地で指導した　2023年4月

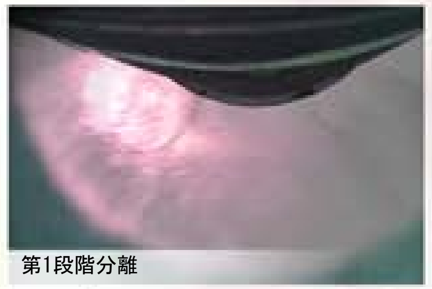




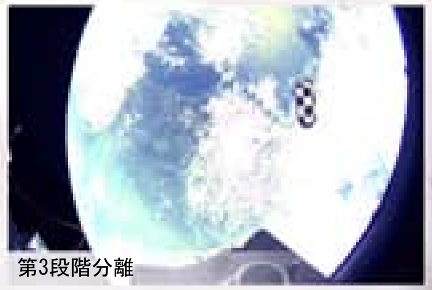
金正恩総書記が新型大陸間弾道ミサイル「火星砲—18」型の
試射を指導した　2023年7月




第1段階分離


第1段階分離


第2段階分離


第3段階分離



金正恩総書記が初の戦術核攻撃潜水艦
「金君玉英雄」号の進水式に
出席した　2023年9月













金正恩総書記が偵察衛星の打ち上げを現地で参観した　2023年11月










조
선

金正恩総書記が国家航空宇宙技術総局平壌総合管制所を訪問し、
偵察衛星運用準備状況を確かめた　2023年11月







金正恩総書記が大陸間弾道ミサイル「火星砲—18」型の発射訓練を現地で参観した　2023年12月













金正恩総書記が潜水艦発射戦略巡航ミサイルの
試射を指導した　2024年1月



金正恩総書記が地対艦ミサイル「パダスリ―6」型の
検収射撃試験を指導した　2024年2月





金正恩総書記が新型中長距離極超音速ミサイル用固体燃料エンジンの地上噴出試験を指導した　2024年3月





金正恩総書記が新型中長距離極超音速ミサイル「火星砲—16ナ」型の初の試射を現地で指導した　2024年4月





金正恩総書記が更新型240ミリロケット砲兵器システムを確かめ、操縦ロケット砲弾の試射を見た　2024年5月









金正恩総書記が新しい誘導技術を導入した戦術弾道ミサイルの試射を参観した　2024年5月







金正恩総書記が国防工業企業所で生産されている240ミリロケット砲兵器システムの検収試験射撃を見た　2024年8月









金正恩総書記が国防科学院無人機研究所で行った無人機性能試験を現地で指導した
2024年8月









金正恩総書記が無人航空技術連合体で生産された各種の自爆攻撃型無人機の性能試験を現地で指導した　2024年11月









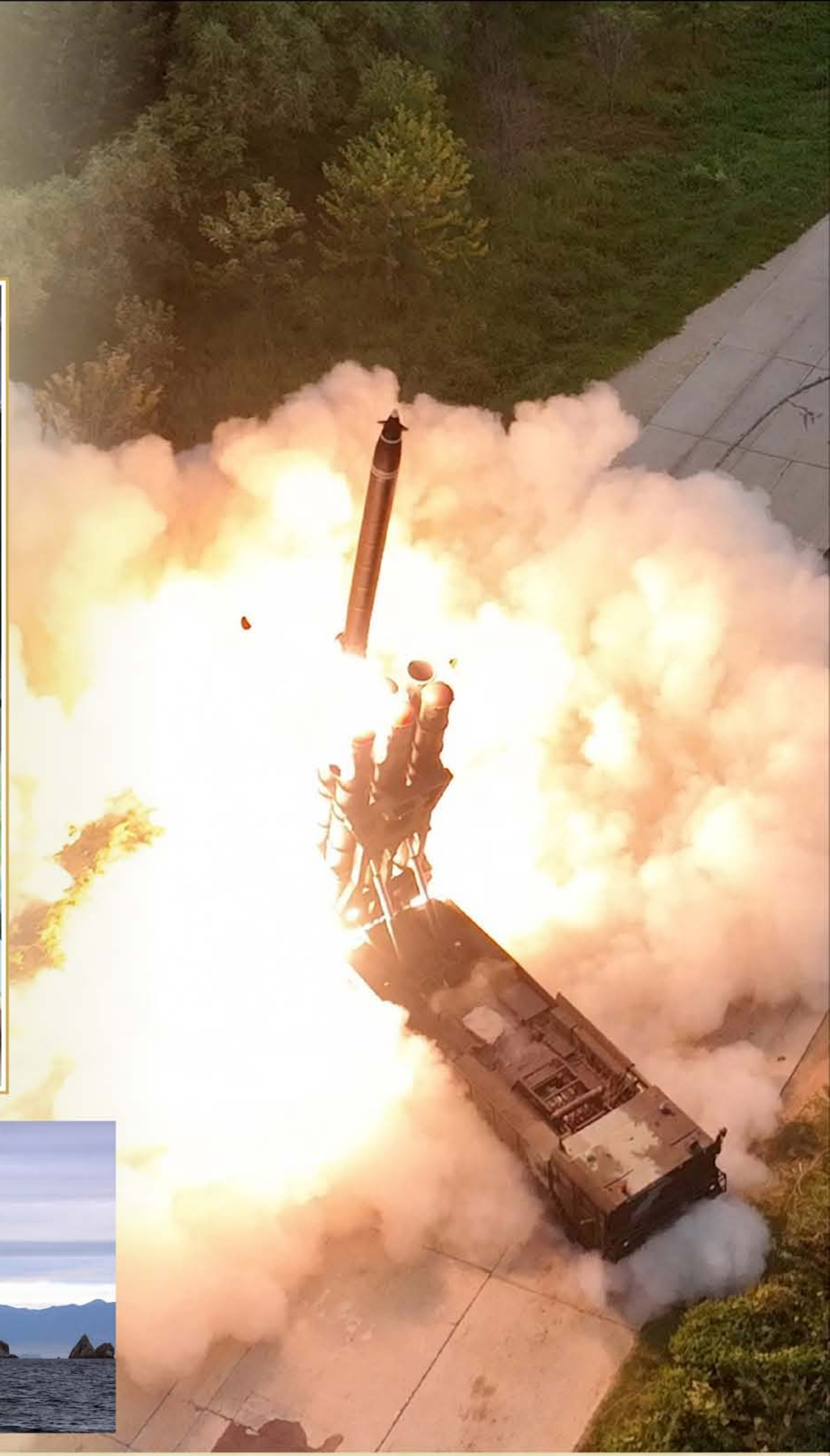
金正恩総書記が新型の600ミリロケット砲車の
性能検証のための試射を見た　2024年9月













金正恩総書記が最新型大陸間弾道ミサイル
「火星砲—19」型の試射を現地で
指導した　2024年10月







第1段階分離



第2段階分離



第3段階分離





金正恩総書記が新型極超音速中長距離弾道ミサイルの試射をテレビ監視システムで参観した
2025年1月









金正恩総書記が重要兵器システムの試験を参観した　2025年1月







金正恩総書記が無人航空技術連合体と探知電子戦研究集団の国防科学研究活動を指導した　2025年3月























金正恩総書記が朝鮮人民軍海軍駆逐艦「崔賢」号の進水記念式に出席した　2025年4月












51
조선인민군해군
구축함 진수식 2025

金正恩総書記が多目的駆逐艦「崔賢」号の艦搭載武装システムに対する戦闘適用性試験を参観した　2025年4月



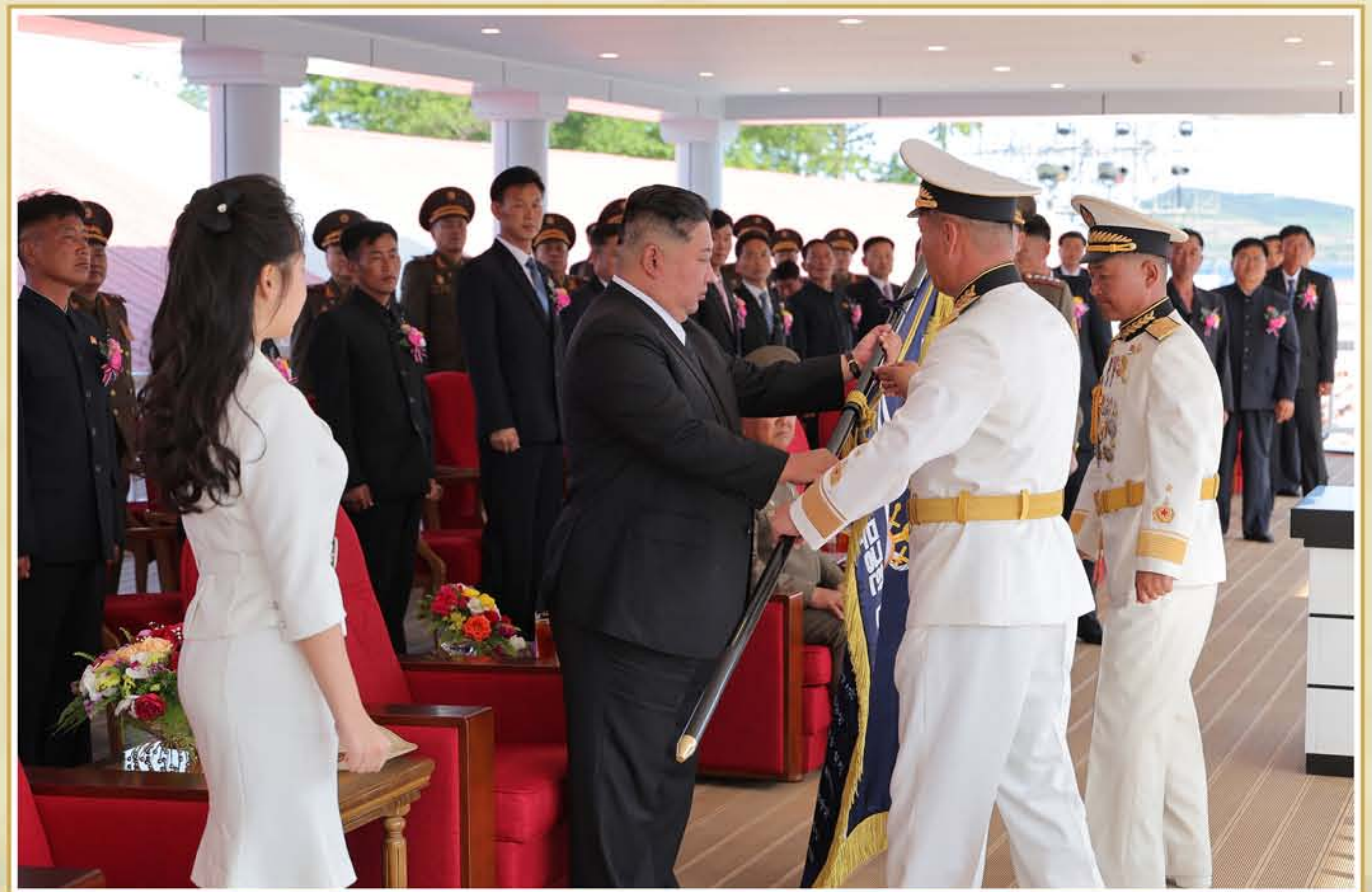
金正恩総書記が駆逐艦「崔賢」号を訪問し、艦の武装システム統合運用試験過程と海兵の訓練及び生活状況を確かめた　2025年8月





金正恩総書記が朝鮮人民軍海軍駆逐艦「姜健」号の進水記念式に出席した　2025年6月



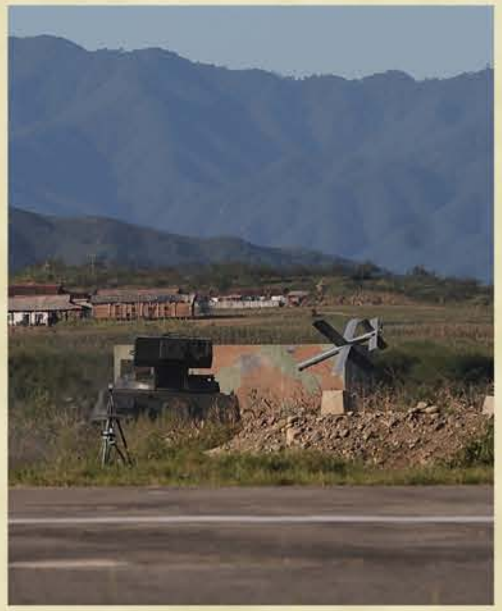





52
조선인민군해군
52







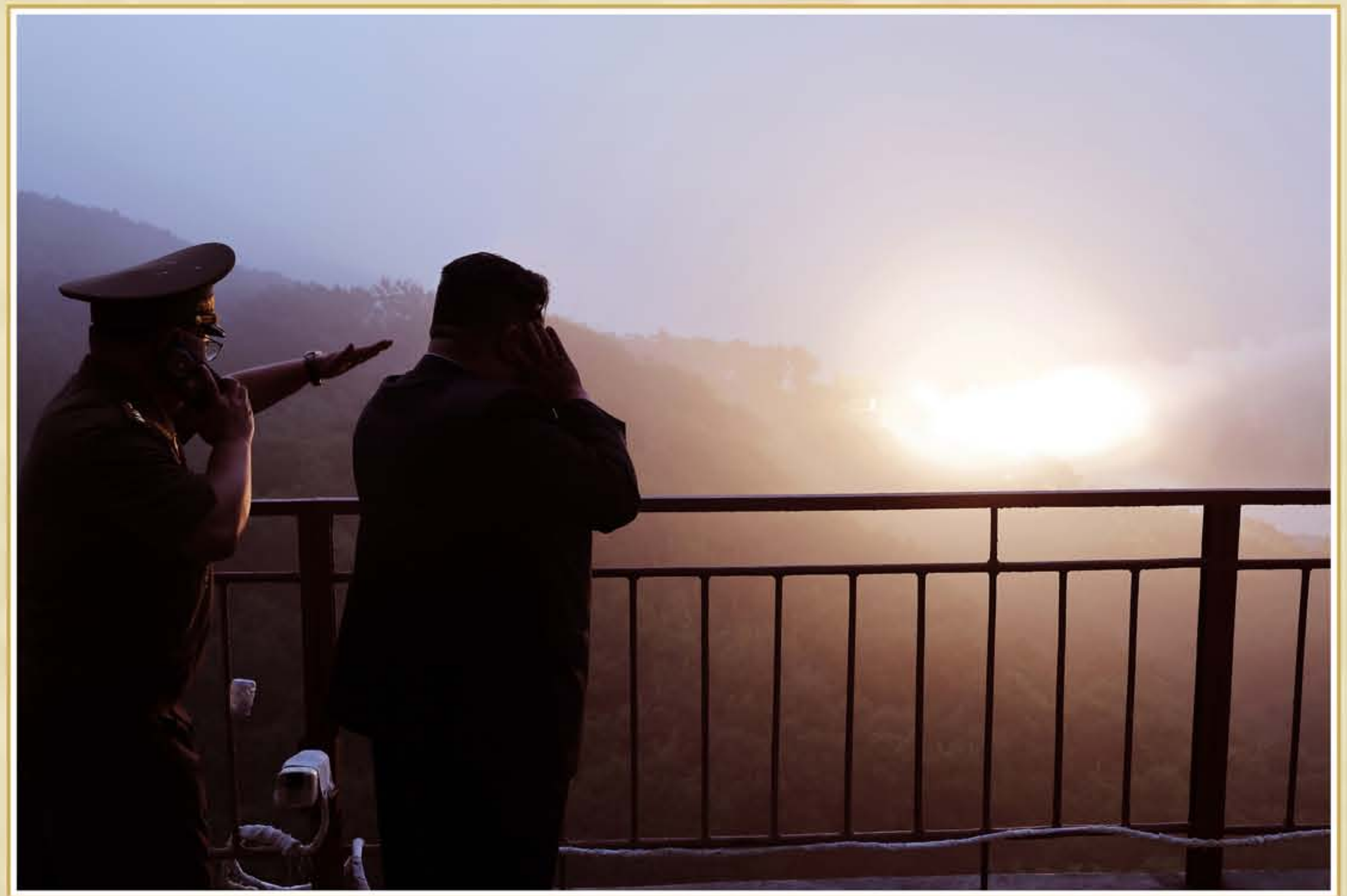


金正恩総書記が無人航空技術連合体の事業を指導した　2025年9月





金正恩総書記が炭素繊維固体エンジンの
地上噴出試験を参観した　2025年9月





金正恩総書記が新型対空ミサイルの試射を
参観した　2025年12月



金正恩総書記が朝鮮民主主義人民共和国ミサイル総局が行う大口径ロケット砲兵器システムの試射を参観した　2026年1月







金正恩総書記が国防発展展覧会「自衛—2021」の開幕式に出席して記念演説を行った　2021年10月










《자위 - 2021》




국방발전전람회《자위-2021》
296
148






국방발전전람회《자위-2021》

金正恩総書記が戦勝70周年に際して「武力装備展示会—2023」を見て回った　2023年7月








376

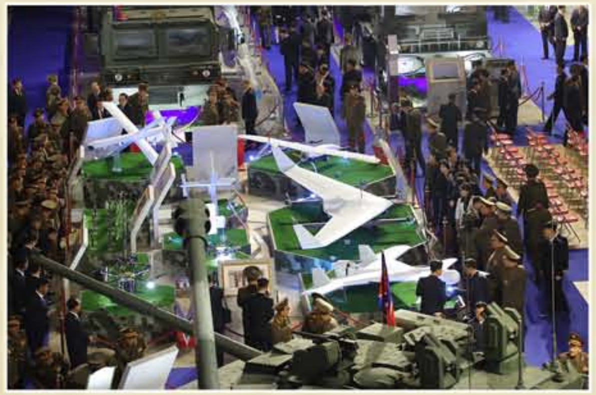
金正恩総書記が武力装備展示会「国防発展—2024」の開幕式に出席して記念演説を行った　2024年11月






방발전-2024》










2024
무장장비전시회
《국방발전-2024》

金正恩総書記が武力装備展示会「国防発展—2025」の開幕式に
出席して意義深い記念演説を行った　2025年10月




방발전
2025
3696021
2648012





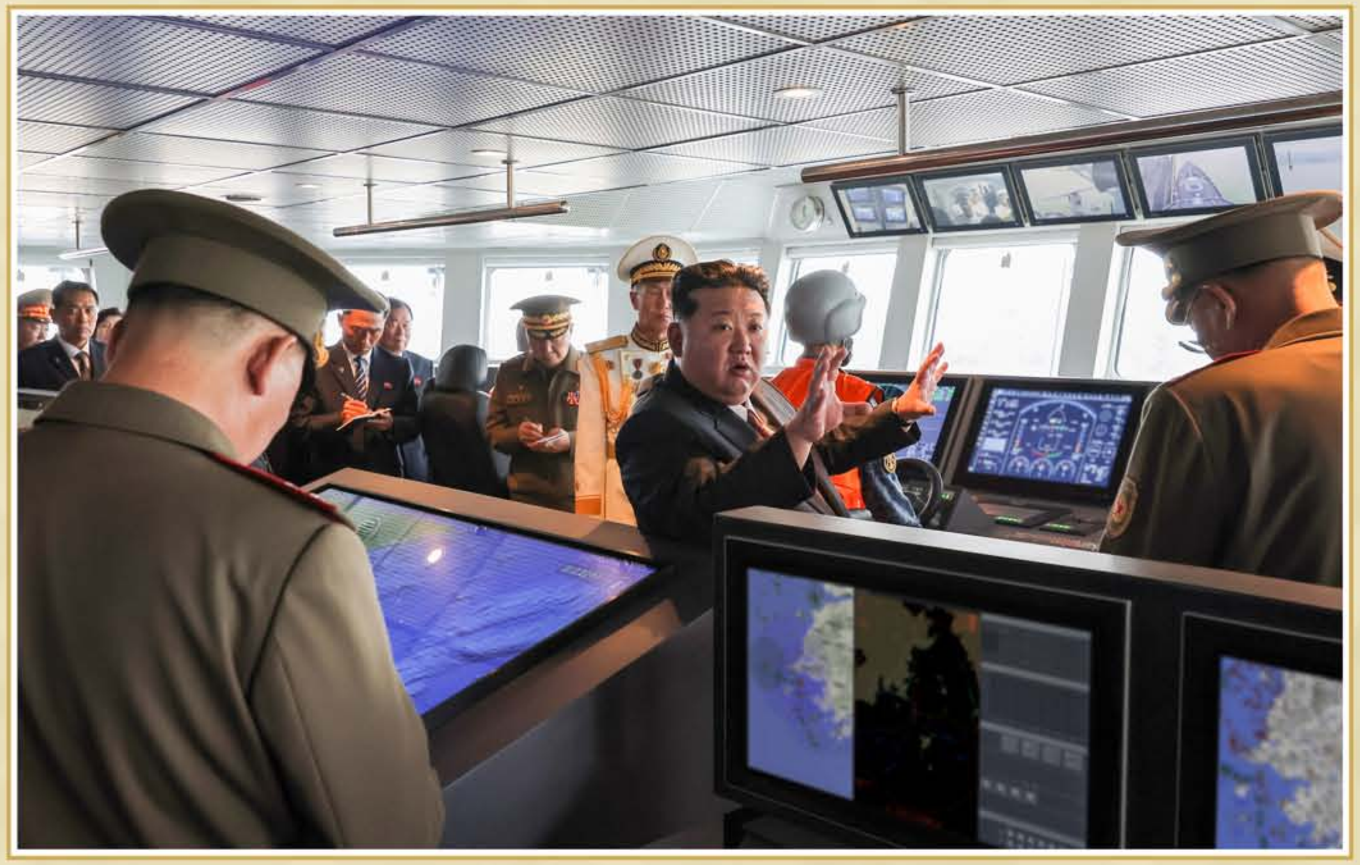



70217
9512076
004
076
2648012
012



金正恩総書記が武力装備展示会「国防発展—2025」第2日参観日程に従い、
開幕式参加者と共に駆逐艦「崔賢」号を視察した　2025年10月






51




51



백두의 혁명정신
경축
새로운 승리를 향하여

為民献身の道程、偉大な変革の5年

3. 国家防衛力の急速な発展

編　集:　金光哲
　文　:　韓秀英
翻　訳:　金光哲

発　行:　朝鮮民主主義人民共和国
外国文出版社
発行日:　2026年4月

ㄱ-260880485483